

1. 科目名 (単位数)	心理的アセスメント／心理検査法 (4単位)	3. 科目番号	PSMP1110						
2. 授業担当教員	河合 雅代								
4. 授業形態	講義・演習	5. 開講学期	秋期						
6. 履修条件・他科目との関係	特になし								
7. 講義概要	<p>臨床心理学において、必須の知識である必要な心理査定技術の基礎を習得する。担当教員が選定した代表的な心理検査について、1.理論的背景、2.実施方法、3.結果の整理方法、4.解釈方法、5.利用上の注意点、6.適応範囲と限界などを理解することを目的とする。心理検査法の基礎的な事項（理論や施行法）を身に付けるために、演習を重視する。</p> <p>具体的には、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.担当箇所の心理検査をレジュメにまとめて、プレゼンテーションを行う。</li> <li>2.検査者・被検査者体験、心理検査の事例等に関してグループディスカッションを行う。</li> <li>3.実施した心理検査に関して、レポートを提出する。</li> </ol> <p>といった方法で、各検査法の特徴と臨床現場での使用の仕方を体験的に学ぶ。</p> <p>また、時間がゆるせば、1.査定法の選び方、2.環境の整え方、3.結果の報告やフィードバックの仕方などについても検討する。</p>								
8. 学習目標	心理査定法の中でも、特に心理検査法に焦点をあてる。演習を行うことによって心理査定技術の基礎的な技術を身につけ、活用できる。								
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	講義内でグループ・個人発表を予定している。その準備を行うこと。 各回の心理検査の所見など提出すること。 その他、状況に応じて指示する。								
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 松原達哉編 『臨床心理アセスメント』 丸善出版 2013</p> <p>【参考書】 松原達哉、楡木満生共編『臨床心理アセスメント演習』培風館、2003</p>								
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ディスカッションに参加し、自分の意見を述べるができる。</li> <li>2. 心理検査の概要について理解を深め、適切な発表ができる。</li> <li>3. 心理検査について学んだことについて、明瞭かつ論理的な文章で説明ができる。</li> </ol> <p>○評定の方法</p> <p>受講態度や討論への参加といった授業に取り組む姿勢、心理検査に関する発表、課題レポート等を総合して総合的に評価する。</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 受講態度や討論への参加といった授業に取り組む姿勢</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>2. 心理検査に関する発表</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>3. 課題レポート</td> <td>40%</td> </tr> </table>			1. 受講態度や討論への参加といった授業に取り組む姿勢	30%	2. 心理検査に関する発表	30%	3. 課題レポート	40%
1. 受講態度や討論への参加といった授業に取り組む姿勢	30%								
2. 心理検査に関する発表	30%								
3. 課題レポート	40%								
12. 受講生へのメッセージ	他の授業との関係で、重複して取り扱われる心理検査が出てくるのが考えられること、授業形態の変動が考えられること、受講人数などにより、心理検査法で取り扱う心理検査の変更を行う。詳細については開講時に改めて周知する。シラバス変更の可能性もある。 心理検査の実習を通じて、自分自身を再発見されることを願う。								
13. オフィスアワー	第1回目の授業の際、周知する。								
14. 授業展開及び授業内容									
講義日程	授業内容	学習課題							
第1回	ガイダンス 心理アセスメントとは何か？	事前学習	心理アセスメントについて調べておく。						
		事後学習	心理アセスメントの目的について、グループディスカッションをした内容を整理してまとめる。						
第2回	心理アセスメントにおける心理検査の役割	事前学習	心理アセスメントについて考える。						
		事後学習	心理検査の種類と役割について理解する。						
第3回	心理検査の概要を知る 知能検査、発達検査、質問紙法、投影法 芸術療法	事前学習	心理検査について知っていることをまとめておく。						
		事後学習	心理検査の概要を抑えるように復習する。						
第4回	1 知能検査の概要 知能検査に関するグループ発表準備	事前学習	知能検査の歴史とその具体的な役割について調べておく。						
		事後学習	知能検査の利用方法と有効性についてまとめる。						
第5回	知能検査に関するグループ発表を行う	事前学習	準備をする。						
		事後学習	他のグループの内容を共有してまとめる。						
第6回	知能検査1 ビネー式知能検査/ウェクスラー式知能検査 その特徴と長所・短所	事前学習	知能検査の特徴（精神年齢）とその長所と短所を調べておく。						
		事後学習	知能検査の目的について、グループディスカッションをした内容を整理してまとめる。						
第7回	知能検査2 言語を使わない知能検査 グッドイナフ知能検査	事前学習	グッドイナフ知能検査の特徴とその長所と短所を調べておく。						
		事後学習	グッドイナフ知能検査の目的について、グループディスカッションをした内容を整理してまとめる。						

第8回	発達障害者の困り感について	事前学習	発達検査について調べておく。
		事後学習	発達障害について知る。
第9回	事例検討 発達障害者の検査結果を検討し所見を書き、説明をする。	事前学習	発達障害児が抱える認知処理の困難さについて調べておく。
		事後学習	発達障害児に利用する知能検査について理解する。
第10回	2 認知機能検査 認知症・高次脳機能障害について	事前学習	認知症、高次脳機能障害について調べる。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第11回	認知機能を調べる心理検査について 1	事前学習	認知機能に関する検査を調べる。
		事後学習	検査内容を理解する。
第12回	認知機能を調べる心理検査について 2	事前学習	認知機能検査とトレーニングについて調べる。
		事後学習	授業内容をまとめる。
第13回	3 質問紙法 その概要	事前学習	気質・性格・人格とは何か、について調べておく。
		事後学習	特に、性格・人格の定義と捉え方について理解する。
第14回	質問紙法に関するグループ発表の準備	事前学習	発表準備を行う。
		事後学習	話し合った内容についてまとめる。
第15回	質問紙法に関するグループ発表を行う	事前学習	発表準備を行う。
		事後学習	他の人の発表内容についてまとめておく。
第16回	SCT について その特徴と長所・短所	事前学習	SCT 検査の特徴、長所、短所を調べておく。
		事後学習	SCT 検査の目的について、グループディスカッションをした内容を整理してまとめる。
第17回	P-F Study について その特徴と長所・短所	事前学習	P-F Study の特徴、長所、短所を調べておく。
		事後学習	P-F Study の目的について、グループディスカッションをした内容を整理してまとめる。
第18回	TEG 東大式エゴグラムについて その特徴と長所・短所	事前学習	第1回に行った TEG を見直しておく。
		事後学習	TEG 東大式エゴグラムの目的について、グループディスカッションをした内容を整理してまとめる。
第19回	不安・鬱の心理検査	事前学習	対人不安を知る検査について調べておく。
		事後学習	対人不安の検査方法・測定結果を理解する。
第20回	4 投影法の概要 グループ発表の準備	事前学習	投影法について調べておく。
		事後学習	投影法についてまとめておく。
第21回	投影法についてグループ発表を行う	事前学習	発表の準備。
		事後学習	他の人の発表をまとめる。
第22回	バウム・テストについて その特徴と長所・短所	事前学習	バウム・テストで何を測定できるかについて調べておく。
		事後学習	バウムテストを復習する。
第23回	ロールシャッハテストについて その特徴と長所・短所。	事前学習	ロールシャッハテストを調べる。
		事後学習	自身についての測定結果について理解する。
第24回	投影法 芸術療法について カラーージュ その特徴と長所・短所	事前学習	カラーージュについて調べる。
		事後学習	カラーージュについて復習する。
第25回	投影法 芸術療法 風景構成法 その特徴と長所・短所	事前学習	対人認知を知る検査について調べておく。
		事後学習	対人認知の検査方法・測定結果を理解する。
第26回	その他の検査	事前学習	リサーチ発表の内容について考える。
		事後学習	授業で学んで検査を復習する。
第27回	心理アセスメントについて自分が学んだことをまとめる	事前学習	発表の準備をする。
		事後学習	発表の準備をする。
第28回	心理アセスメントについて個人発表を行う 1	事前学習	発表の準備を行う。
		事後学習	話し合った内容についてまとめる。
第29回	心理アセスメントについて個人発表を行う 2	事前学習	発表の準備を行う。
		事後学習	グループ討議の内容をまとめておく
第30回	総まとめ	事前学習	第1回から扱った検査を覚えておく。
		事後学習	総復習しておく。